

「ほっとルーム」だより

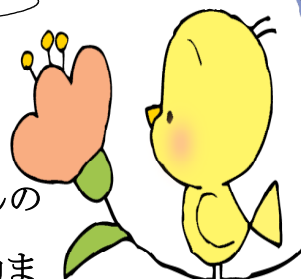


第128号 平成31年 4月吉日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(教育委員会 社会教育課内 TEL 21-5130)

入学・進級おめでとうございます。

今年の春は、例年より早い訪れで、花々も一段と咲き誇る中、待ちに待った入学・進級の季節になりました。保護者の皆さん、入学・進級おめでとうございます。特に初めて入学されるお子さんのご家庭では、喜びもひとしおでしょう。張り切ったお子さんの様子が浮かびます。

張り切っている子ども達の気持ちを大事にして、励ましや受け止める言葉かけをしたいものです。



子育てアドバイス

受け止める言葉かけを！

新しい年度が始まります。張り切って登校する子どもさんも、新しい担任の先生、新しい友達、新しいお勉強と環境が変わり、張り切っている分、大人が考える以上に疲れる時期です。特に1年生には、話をしっかり聞いてあげたり、頑張りを受け止める言葉かけをしたりしましょう。



子「今日ね、
こんなお勉強をした
んだよ。」



親「そうかー。頑張った
んだ。えらいね。」



避けたい言葉かけ

- 「もう〇年生だから、しっかりしないとだめよ。」
- 「〇〇ちゃんに負けないよう頑張るのよ」

子ども達は頑張
っていますよ。



聞いてくれる人がいるということ
自分が話したことを
伝えないという約束を
しっかり守ってくれる人がいるということが
大切なのです

広木克行著「子どもは紫の露草」より

子育ての中で、気になること等があったら、一人で悩まず、いつでも気軽に、
ご相談ください。一緒に語りましょう。

ほっとルーム： 教育委員会 社会教育課内
TEL 21-5130 : FAX 36-5044

※ ご希望があれば、長子に限らず、どの学年でも訪問いたします。

相談機関

かごしま教育ホットライン24 TEL: 0120-783-574 (携帯電話はつながりません)
TEL: 099-294-2200



引き続き「家庭教育」を応援します。

「家庭教育支援事業」は
心の扉をノックする相談・支援活動です。

家庭教育支援事業は、取り組みをはじめて11年目を迎えます。本年度も家庭教育について、保護者の皆様の手助けになるために、下記のとおり「家庭教育支援事業」を継続実施します。

〈Ⅰ〉家庭教育支援員が相談活動をしします。

(1) 小学校低学年(1・2年生)の長子家庭を、訪問します。

・いちき串木野市の全小学校対象

小学校1年生長子の家庭訪問(年3回)
2年生(特に1回もお会いできなかったご家庭を中心に家庭訪問(年1回))

(2) ほっとルームの出前サロン「おあしす」を開設します。

・PTAの時等に、お茶を飲みながら、子育てや家庭教育について語りましょう。

・小学校だけでなく幼稚園等でも開設します。



羽島保育園「おあしす」

(3) 電話相談や「ほっとルーム」への来室相談もいたします。

〈Ⅱ〉「ほっとルーム」だよりにより、家庭教育に関する情報を提供します。

〈Ⅲ〉年1回アンケートを行い、取組に活かします。

〈Ⅳ〉「家庭教育支援連絡協議会」を開きます。

・効果的な家庭教育支援の在り方について協議し、各団体と連携を深め共通実践していきます。

・市教育長(会長)、小学校長代表、市P連代表、市まち連代表、市女性連代表、民生児童委員代表、市福祉課等の関係機関、商工会議所代表、青年会議所代表等で構成

〈Ⅴ〉小学校の家庭教育学級や地区女性連が行う母親学級等を取材・広報します。

〈Ⅵ〉企業との連携を深めます。

・企業の方々に「ほっとルーム」だよりを配布します。

・連絡協議会の委員になっていただいています。

・子育てや家庭教育についての提言をいただいています。

家庭訪問を始めます。



支援員が2人一組になって、4月から2年生(昨年度1年生の長子家庭)の訪問を始めます。2年生の訪問は、特に1回もお会い出来なかったご家庭を中心に訪問したいと思います。

その後、新1年生の長子家庭訪問をする予定です。

学校の家庭訪問と違って、玄関先で結構です。また、仕事等でお留守でも気にされなくてもよいです。訪問名刺をポストに入れておきます。

ご希望の日時があったら、お知らせください。(TEL 21-5130)